

授 業 概 要

クラス: オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
コンピュータ会計		専門・実習	川田 誠
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
13	4	52	2年・通年

授業の目的・概要	コンピュータ会計の知識について学ぶ 各種原始帳票からの仕訳の起こし方を学ぶ コンピュータ会計の入力方法を学ぶ コンピュータ会計独特の決算整理仕訳について学ぶ		
実務経験			
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 コンピュータ会計能力検定3級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2025/12/13	100%	
評価方法・基準	検定試験:40% 模擬試験:50% 出席率:10%		

使用教科書	
参考図書	コンピュータ会計能力検定試験 過去問題集 3級

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
9 12	1	コンピュータ会計の知識	コンピュータ会計の導入 コンピュータ会計と帳簿組織
	2	原始帳票からの入力	各種帳票を基にした仕訳 仕訳の入力方法 各勘定科目残高の確認
	3	年次決算	各種帳票を基にした決算整理仕訳 消費税の処理
	4 5 13	過去問題演習	過去問題演習

授 業 概 要

クラス： オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
ビジネス実務Ⅱ		専門・講義及び演習	長崎 由香
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
30	1	30	2年・通年

授業の目的・概要	ビジネス能力の向上を目的として電話応対とビジネス文書の基本を学習する		
実務経験			
達成課題・到達目標	状況別の電話応対実施と基本的なビジネス文書の作成ができることを目指す。 また、日頃からあいさつ・報連相等が実践できることを目指す。		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	6月・9月・11月	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
評価方法・基準	筆記テスト・実技テストの得点を基準に、授業態度や課題提出率などを加味する。 テスト60％ 課題提出20％ 出席状態10％ 授業取り組み10％		

使用教科書	プリント対応
参考図書	ビジネスマナー&コミュニケーション(One Edition) 知っておきたいビジネスのマナー(ウイネット) 電話応対の基本がかんたんにわかる本(日本能率協会マネジメントセンター) ビジネス文書の基本がかんたんにわかる本(日本能率協会マネジメントセンター)

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4	1 2	動機づけ、電話対応の基本、注意点 電話のかけ方	良い企業イメージを作る電話対応
5	3 4 5 6 7	〃 電話の受け方 〃 取り次ぎ方 電話対応でよく使うフレーズ、伝言メモの作成	
6	8 9 10 11	〃 テスト対策 〃 テスト実施	実技テスト 2時間続けて実施予定
7	12 13	クレーム電話への対応、携帯電話のマナー 復習	お客様の心理を理解する、原因を把握する
9	14 15 16 17	テスト対策 テスト実施 ビジネス文書動機づけ、文書作成の心得 社内文書の基本とそのフォーマット	筆記テスト 課題提出締切日
10	18 19 20 21	社内文書の作成 手紙の基礎知識 社外文書の基本とそのフォーマット 社外文書の作成	頭語・結語・慣用語・受信者・書き言葉と間違いやすい用語
11	22 23 24 25	社外文書の作成 ビジネスEメール、封筒、ハガキの書き方 テスト対策 テスト実施	筆記テスト
12	26 27	社交文書 〃	課題提出締切日
1	28 29 30	復習 〃 お茶の入れ方	2・3時間目希望 2時間続けて授業、2階学生ホールを使用

授 業 概 要

クラス： オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
計算実務Ⅱ		専門・講義及び演習	川田 誠
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
18	5	90	2年・前期

授業の目的・概要	事務を執るうえで、電卓での計算は欠かせないものである。その作業が速ければ仕事能率も上がるはずである。短期間ではあるが、訓練することで就職時の計算作業効率を上げることを目的としている。		
実務経験			
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 電卓検定試験段位		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験答練の点数を利用する予定	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	—	—	—
評価方法・基準	定期試験 50% 出席率 10% 授業態度 10% 検定結果 30% 授業態度:10%		
使用教科書	電卓計算検定 段位ワークブック 伝票練習帳 段位		
参考図書			

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
7月	1	答案練習	5種目の練習
	2	答案練習	〃
	3	答案練習	〃
	4	答案練習	〃
10月	5	答案練習	〃
	6	答案練習	〃
	7	答案練習	〃
	8	答案練習	〃
	9	答案練習	〃
	10	答案練習	〃
	11	答案練習	〃
	12	答案練習	〃
	13	答案練習	〃
	14	答案練習	〃
	15	答案練習	〃
	16	答案練習	〃
	17	答案練習	〃
	18	答案練習	〃

授 業 概 要

クラス： オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
工業簿記Ⅱ・原価計算		専門・講義	安岡 稔晃
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
23	12	275	2年・通年

授業の目的・概要	・財務会計・管理会計の違い ・経常的に行われる計画(planning)と統制(control)方法 ・臨時的に行われる経営意思決定方法 ・企業戦略の策定と遂行のための新しい原価計算方法		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 法人企業において経理事務の業務		
達成課題・到達目標	・6月に実施される日商簿記検定1級合格 ・7月に実施される全経簿記検定上級合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2025/6/8、2025/11/16	25%、33%	0%、0%
評価方法・基準	検定結果 40% 出席率 30% 授業態度 30%		

使用教科書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅲ 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅲ 日商簿記1級的中答練(TAC) ズバリ1級的中完全様相模試(Net-School)
参考図書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅰ～Ⅱ 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅰ～Ⅱ 全経簿記上級過去問題集

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4	1	経営管理のための会計情報	財務会計と管理会計 管理会計のための原価計算
		直接原価計算	直接原価計算の意義 直接原価計算の特徴 直接原価計算制度
	2	直接標準原価計算	直接標準原価計算とは 損益計算書の表示と勘定連絡図 直接標準原価計算における固定費調整
		企業予算の編成	企業予算総論 基本予算の編成手続
		原価・営業量・利益関係の分析	原価予測の方法 CVP分析
	3	最適セールス・ミックスの決定	最適セールス・ミックスの決定とは 共通する制約条件が1つだけの場合の最適セールス・ミックス 共通する制約条件が2つ以上の場合の最適セールス・ミックス
5	4	事業部の業績測定	セグメント別収益性の測定 資本コスト率の計算 業績測定の指標 事業部の業績測定 内部振替価格
		予算実績差異分析	予算実績差異分析とは 予算実績差異分析の分類 予算実績差異分析の計算手続 セグメント別の予算実績差異分析
		差額原価収益分析	差額原価収益分析総論
	5	業務執行上の意思決定	業務執行上の意思決定総論 業務執行上の意思決定の計算例
		設備投資の意思決定	構造的意思決定総論 設備投資の意思決定モデル 設備投資にともなうキャッシュ・フローの予測
	6	戦略の策定と遂行のための原価計算	企業環境の激変に対応する新しい原価計算 ライフサイクル・コストニング
			原価企画・原価維持・原価改善

			品質原価計算 活動基準原価計算
6	7	日商簿記1級の中答練 (TAC)	第1回答案練習
	8		第2回答案練習
			第3回答案練習
			第4回答案練習
			第5回答案練習
			第6回答案練習
	9	公開模擬試験	
	10	ズバリ1級の中完全様相模試 (Net-School)	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
			第4回答案練習
	11	全経簿記上級過去問題	第1回答案練習
	12		第2回答案練習
	13		第3回答案練習
			第4回答案練習
			第5回答案練習
	14		第6回答案練習
			第7回答案練習
7	15	第8回答案練習	
		第9回答案練習	

			第10回答案練習
9	16	ズバリ1級の中完全様相模試 (Net-School)	第1回答練問題
	17		解答・解説
			第2回答練問題
			解答・解説
			第3回答練問題
			解答・解説
			第4回答練問題
	18		解答・解説
			第5回答練問題
			解答・解説
			第6回答練問題
			解答・解説
			19
	解答・解説		
	第8回答練問題		
	解答・解説		
10	20		第1回答練問題
			解答・解説
			第2回答練問題
			解答・解説

	21	日商簿記1級の中答練(TAC)	第3回答練問題
	22		解答・解説
			第4回答練問題
			解答・解説
			第5回答練問題
			解答・解説
			公開模擬試験
			解答・解説
11	23	日商簿記1級過去問題	答練問題
	解答・解説		

授 業 概 要

クラス： オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
商業簿記Ⅲ・会計学		専門・講義	安岡 稔晃
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
23	12～13	283	2年・通年

授業の目的・概要	1. 大企業における取引の記録・計算・整理に関する知識を身につけ、日常的に発生する取引を合理的・能率的に記帳する技術を習得する。 2. 上記の会計処理を裏付ける会計法規について学ぶ。		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 法人企業において経理事務の業務		
達成課題・到達目標	日本商工会議所 簿記検定試験1級 合格 全国経理教育協会 簿記能力検定上級 合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2025/6/8、2024/11/16	25%、33%	0%、0%
評価方法・基準	検定結果 40% 出席率 30% 授業態度 30%		

使用教科書	合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ 合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ 日商簿記1級的中答練(TAC) ズバリ1級的中完全様相模試(Net-School)
参考図書	合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅰ～Ⅱ 合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅰ～Ⅱ 全経簿記上級過去問題集

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4	1	本支店会計	本支店会計とは 本支店会計における簿記一巡の手続き 本支店間取引 決算手続(帳簿上の手続き) 本支店合併財務諸表(合併F/S)の作成
	2	企業結合、合併	企業結合 合併 吸収合併の流れ 会計処理(存続会社の会計処理)
	3		段階取得(抱き合わせ株式がある場合) 自己株式の処分 合併相殺仕訳 合併比率
	4		連結財務諸表 連結財務諸表の作成方法 連結財務諸表の構成 支配獲得日の連結(連結貸借対照表の作成) 投資と資本の相殺消去
	5	連結会計Ⅱ	支配獲得日後の連結 支配獲得日後第1期目 支配獲得日後第2期目
	6	連結会計Ⅲ	子会社株式の追加取得 支配獲得までの段階取得 支配獲得後の追加取得 子会社株式の一部売却
5	7	連結会計Ⅳ	内部取引高と債権・債務の相殺消去 期末棚卸資産に含まれる未実現利益 期末貸借対照表の減額修正 期首棚卸資産に含まれる未実現利益 期首貸借対照表の修正 非償却有形固定資産(土地bなど)に含まれる未実現利益 償却有形固定資産(美人など)に含まれる未実現利益
	8		包括利益

	9	連結会計Ⅴ	連結包括利益計算書 その他の包括利益累計額がある場合 退職給付会計と連結会計
	10	連結会計Ⅵ	持分法とは 会計処理
		株式交換・会社の分割	株式交換 株式移転 会社の分割
	11	外貨建財務諸表項目	在外支店の財務諸表項目 在外子会社等の財務諸表項目
		キャッシュ・フロー計算書	個別キャッシュ・フロー計算書(個別C/F) 連結キャッシュ・フロー計算書(連結C/F)
6	12	日商簿記1級の中答練(TAC)	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
			第4回答案練習
			第5回答案練習
			第6回答案練習
			公開模擬試験
	14	ズバリ1級の中完全様相模試(Net-School)	第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習
			第4回答案練習
	15		第1回答案練習
			第2回答案練習
			第3回答案練習

	16	全経簿記上級過去問題	第4回答案練習
			第5回答案練習
			第6回答案練習
			第7回答案練習
	7		第8回答案練習
	17		第9回答案練習
			第10回答案練習
9	18	ズバリ1級の中完全様相模試 (Net-School)	第1回答練問題
			解答・解説
			第2回答練問題
			解答・解説
	19		第3回答練問題
			解答・解説
			第4回答練問題
			解答・解説
			第5回答練問題
			解答・解説
	20		第6回答練問題
			解答・解説
			第7回答練問題
			解答・解説

			第8回答練問題
			解答・解説
10	21	日商簿記1級の中答練(TAC)	第1回答練問題
			解答・解説
			第2回答練問題
			解答・解説
			第3回答練問題
			解答・解説
	22		第4回答練問題
			解答・解説
			第5回答練問題
			解答・解説
	23		公開模擬試験
			解答・解説
11		日商簿記1級過去問題	答練問題
			解答・解説

授 業 概 要

クラス： オフィス2年(プロフェッショナルクラス)

科 目 名		授業の種類	授業担当者
税務会計		専門・講義及び演習	山本 道生
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年 ・ 時 期
7	13	90	2年・通年

授業の目的・概要	2月の全経消費税法能力検定 2級 2月の全経所得税法能力検定 2級		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	全国経理教育教育協会主催 消費税法能力検定 2級 全国経理教育教育協会主催 所得税法能力検定 2級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2026/2/1	100%	
評価方法・基準	検定試験:30% 模擬試験:30% 出席率:20% 授業態度:20%		

使用教科書	共栄出版 やさしい消費税2級 英光社 所得税法テキスト
参考図書	全経出版 消費税法能力検定試験 過去問題集 2級 全経出版 所得税法能力検定試験 過去問題集 2級

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
12	1	課税対象	国内取引 輸入取引
		納税義務者	国内取引 輸入取引 小規模事業者に係る納税義務の免除
		非課税	国内取引 輸入取引
		輸出免税	免税の考え方
		課税標準及び税率	課税標準 税率
	2	仕入税額控除	概要 返還を受けた場合
		売上に係る対価の返還等をした場合	概要 計算方法
		貸倒れに係る消費税額の控除等	貸倒れに係る消費税額の控除 貸倒れ回収に係る消費税額
		簡易課税制度	概要 1種類の事業のみを営む場合 2種類以上の事業を営む場合
	3	納税地	国内取引 輸入取引
		申告、納付及び還付	中間申告 確定申告 還付を受けるための申告 その他の手続
		軽減税率	概要
		地方消費税	概要
		模擬問題及び過去問題	答案練習
	4	所得税の概要	所得の意義と計算期間 納税義務者 非課税所得と免税所得 実質所得者課税の原則 納税地 源泉徴収制度 青色申告制度
			利子所得 配当所得 不動産所得 事業所得

	所得の内容と計算方法	給与所得 退職所得 山林所得 譲渡所得 一時所得 雑所得
5	課税標準	所得の金額の総合 損益通算
	所得控除と課税総所得金額	所得控除の意義、種類 課税総所得金額
	所得税額の計算	算出税額の計算 所得税の税率 税額控除 確定申告による納付税額の計算
6	所得税の申告・納付等の手続	確定申告 納付 還付 修正申告と更正の請求
	復興特別所得税	概要
7	模擬問題及び過去問題(所得・消費)	答案練習